



** : 2019年7月(使用上の注意改訂)

* : 2019年3月(用法・用量、用法・用量に関する注意改訂)

使用前にこの説明文書を必ずお読み下さい。
また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

05

総合かぜ薬 第②類医薬品
鼻水、鼻づまり、せき、たん、のどの痛み、熱に
新ルルAゴールドDX

新ルルAゴールドDXの特徴

かぜのつらい3大症状(鼻症状、せき・たん、のどの痛み)にすぐれた効き目を持つ4種の成分(クレマスチンフル酸塩、ベラドンナ総アルカロイド、プロムヘキシン塩酸塩、トラネキサム酸)等を配合した総合かぜ薬です。

- 1.かぜの11症状すべてにすぐれた効き目を發揮する、ご家庭の常備薬として適したかぜ薬です。
- 2.鼻水・鼻づまりには持続性抗ヒスタミン成分 クレマスチンフル酸塩、副交感神経遮断成分 ベラドンナ総アルカロイドがダブルで効果を発揮します。
- 3.プロムヘキシン塩酸塩がせきの原因となるたんを出しやすくします。
- 4.抗炎症成分 トラネキサム酸と解熱鎮痛成分 アセトアミノフェンの作用で、のどの痛み、発熱などにすぐれた効き目を発揮します。
- 5.お薬の苦手な方でも服用しやすい苦味のない小粒の糖衣錠です。
- 6.外出時などに携帯しやすいシートタイプのPTP包装です。



使用上の注意

☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないで下さい。
 - (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (2)本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
 - ** (3)12歳未満の小兒
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないで下さい。

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)、胃腸鎮痛鎮痙薬、トラネキサム酸を含有する内服薬
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい。

(眼気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります)
4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けて下さい。
5. 服用前後は飲酒しないで下さい。
6. 長期連用しないで下さい。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人
 - (2)妊娠又は妊娠していると思われる人
 - (3)高齢者
 - (4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (5)次の症状のある人
高熱、排尿困難
 - (6)次の診断を受けた人
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、縁内障、血栓のある人(脳血栓、心筋梗塞、血栓性静脉炎等)、血栓症を起こすおそれのある人、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい、興奮、けいれん、頭痛
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下、顔のほてり、異常なまぶしさ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ステーブンス・ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿泡)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときぜーー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - 便秘、口のかわき、眠気、目のかすみ
4. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

■ 効能・効果

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、せき、たん、のどの痛み、発熱、悪寒、頭痛、くしゃみ、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

* ■ 用法・用量

次の量を水又はお湯で服用して下さい。

年齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	3錠	3回 食後なるべく30分以内に服用して下さい。
12歳以上15歳未満	2錠	
12歳未満	服用しないで下さい。	

*〈用法・用量に関する注意〉

- (1)用法・用量を厳守して下さい。
- (2)12歳以上の小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。
- (3)錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用して下さい。（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります）



■ 成分・分量

本剤は、白色の糖衣錠で、9錠中に次の成分を含有しています。

成 分	分 量	はたらき
クレマスチンマル酸塩	1.34mg (クレマスチンとして1mg)	かぜのアレルギー症状（鼻水、くしゃみ等）を持続的におさえます。
ベラドンナ総アルカロイド	0.3mg	鼻水をおさえます。
プロムヘキシン塩酸塩	12mg	せきの原因の1つであるたんを出しやすくします。
トラネキサム酸	420mg	炎症のもと【プラスミン】をおさえ、のどのはれや痛みをしずめます。
アセトアミノフェン	900mg	熱を下げ、頭痛、関節の痛みをやわらげます。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg	気管支をひろげ、せきをしずめます。
ジヒドロコデインリン酸塩	24mg	せき中枢にはたらき、せきをしずめます。
無水カフェイン	60mg	頭痛をやわらげます。
ベンフォチアミン (ビタミンB1誘導体)	24mg	かぜによって消耗した体力の回復を促します。

添加物：セルロース、カルメロースCa、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、マクロゴール、酸化チタン、白糖、ポリビニルアルコール(部分けん化物)、タルク、炭酸Ca、カルナウバロウ

■ 保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2)小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3)他の容器に入れ替えないで下さい。（誤用の原因になったり品質が変わります）
- (4)表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。

かぜの原因とは？

かぜとは「のど」や「鼻」などの「上気道の急性炎症性疾患」です。ウイルス等が、のどや鼻などから体内に侵入し、過剰な炎症反応を引き起します。この炎症反応が、のどの痛み、鼻水、せき、たんなどの呼吸器症状、さらには発熱などの原因となります。まず、炎症をコントロールしてしまることが、かぜ症状緩和のポイントです。



イメージ図

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

第一三共ヘルスケア株式会社 お客様相談室

〒103-8234 東京都中央区日本橋3-14-10

電話 0120-337-336

受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

ルルについて詳しくは www.lulu.jp

05 ® 登録商標



製造販売元

第一三共ヘルスケア株式会社

Daiichi-Sankyo 東京都中央区日本橋3-14-10

ホームページ <https://www.daiichisankyo-hc.co.jp/>